

問1 人の（ ）を取ってばかりいないで協力しよう。（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 手足 2. 地足 3. 素足 4. 揚げ足

問2 困っている友人の話に（ ）を貸す。（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 鼻 2. 口 3. 耳 4. 目

問3 「腰が重い」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 彼はいつもやるべきことに 2. 重いものを持ったせいで腰 3. 腰が重いので、椅子に深く 4. 荷物が重すぎて腰が重い状
対して腰が重い。 が重い。 座り直した。 態だ。

問4 「口を酸っぱくする」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 梅干しを見て口を酸っぱく 2. 先生は宿題を出すよう、口 3. 彼は口を酸っぱくして飲み 4. レモンを食べて口を酸っぱ
して笑った。 を酸っぱくして言った。 物を飲んだ。 くした。

問5 「絵に描いた餅」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 絵に描いた餅のように、お 2. 絵に描いた餅を額縁に入れ 3. 実現不可能な計画は、まさ 4. 絵に描いた餅を食べてお腹
いしそうな絵だった。 て飾った。 に絵に描いた餅だ。 を壊した。

問6 彼は合格するために裏で（ ）を回していた。（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 足 2. 手 3. 首 4. 腰

問7 周りの人に（ ）を配る優しい人だ。（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 気 2. 耳 3. 手 4. 足

問8 「目が泳ぐ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. プールで泳いでいるとき、 2. 水中で目を泳がせて、遠く 3. 海で目を泳がせて、魚を探 4. 問い詰められて、彼は不安
彼は目を泳がせた。 の景色を見た。 す練習をした。 そうに目を泳がせた。

問9 「歯が立たない（相手が強くてかなわない）」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 転んで口をぶつけたので、 2. 強豪校との試合では、全く 3. 歯みがきをサボっていた 4. 虫歯が痛くて、歯が立たな
歯が立たなくなった。 歯が立たなかった。 ら、歯が立たなくなった。 い。

問10 相手の（ ）を探るような質問は失礼だ。（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 背 2. 腕 3. 足 4. 腹

問11 「歯に衣着せぬ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 彼女は歯に衣着せぬ物言い 2. 歯に衣着せぬ服を着て、 3. 寒かったので、歯に衣着せ 4. 歯に衣着せぬように、しっ
で、周囲を驚かせた。 パーティーに出た。 めように厚着をした。 かり歯を磨いた。

問12 「根に持つ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 根に持つほど深く穴を掘っ 2. 植物の根に持つと栄養がよ 3. ささいな失敗をいつまでも 4. 重い荷物を根に持つように
て埋める。 く吸収される。 根に持つ。 運ぶ。

問13 「手に負えない」の意味はどれですか？

1. 相手との勝負に負けて悔し 2. 相手の要求をすべて受け入 3. 相手をうまくコントロール 4. 相手の勢いや性質が強すぎ
い思いをする れてしまう して動かす て、どうにも処理できない

問14 「胸に秘める」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 冷たい風が吹いたので、胸 2. 胸に秘めていた重い荷物を 3. 将来の夢を胸に秘めて、毎 4. 秘密を胸に秘めて、大きな
に秘めて温まった。 地面に置いた。 日努力を続けている。 声でみんなに話した。

問15 「閑古鳥が鳴く」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 駅前の商店街は、最近客足 2. 森の中で閑古鳥が鳴く声を 3. 閑古鳥が鳴くほど、この店 4. 朝早くから閑古鳥が鳴い
が遠のき閑古鳥が鳴いてい 聞きながら散歩をした。 は毎日大行列ができています。 て、近所迷惑になっている。

問16 「足を洗う」の意味はどれですか？

1. 泥遊びをして足をきれいに 2. 悪い仲間や仕事から縁を切 3. 過去の失敗を反省して謝る 4. 長い旅から帰ってきて休む
する る

